

社長が薦める今月の一冊

君、國を捨つるなかれ 『坂の上の雲』の時代に学ぶ 渡辺利夫著 海竜社刊  
地図で読む『坂の上の雲』 松平定知 ナビゲーター 日本文芸社刊  
文藝春秋 「坂の上の雲」 日本人の奇跡 12月臨時増刊号



江戸が終わり、明治維新を経て、近代国家へと登りだした明治の日本。当時最強といわれたロシアに、日露戦争で勝利を収め、日本は世界の大国の仲間入りする。秋山兄弟など若者達が、世界から学び、日本を誇りに思い「坂の上の雲」を目指した歴史を、社員は学んで欲しい。

しかし日本はいつ道を間違えたのだろうか。尖閣諸島沖で起きた中国漁船衝突事件のビデオが流出した事件は、内部告発という説を読みました。誤解を恐れず申せば、命をかけて沿岸警備をしている現場の人たちにとって、今回の政府首脳のとった無責任な言動に、持って行き場のない怒りが起きて当然ではないか。これでもし現場の人たちだけが悪いと処罰され、首相と官僚が自らの責任から逃げたとしたら、国は間違った道へ向かっているとしか言いようがない。

著書に、「利己的ではなく、利他的に生きることこそ人間の幸福がある」とあります。もう一度「坂の上の雲」を目指すことにこそ、私たちの幸せがあります。(山根)

蔵書新着状況

- 母-オモニ 姜尚中 集英社
- マンガ中村天風4 遠藤昭範 講談社
- ISO9001/ISO14001やさしい統合マニュアル作成 日刊工業新聞社
- ・ナショナルグラフィック日本版 10月号 日経BPマーケティング
- ・VOICE 「世界に誇る日本の技術77」 11月号 PHP研究所
- ・文藝春秋「坂の上の雲」日本人の奇跡 12月臨時増刊号 文藝春秋

編集後記

先日、奥出雲町馬木地区を訪れた時、地区の交流センターで、お宝展という催し物をやっていたのでのぞいてみた。古い着物や羽釜、こたつなどの生活用品から助産婦さんが使っていたという診察道具まで、各家に保存されているお宝が展示してあり、大変興味深かった。また、そこにはこの地区で米寿を迎えられたお年寄りの祝席の歴代の写真が飾られていた。この地区では、地域挙げてお祝いをするようである。2年前に米寿を祝ったというご婦人と話をしたが、ご自身もお宝を出品され、その説明をして下さった。腰は曲がっているものの90才という年齢を感じさせず、ニコニコ笑顔でとてもお元気そうであった。この地区には、寝込んでお年寄りはいないそうである。地域挙げて、高齢者や幼児を見守る環境にいたく感動し、ふれあいの大切さを実感した。(長野)

社員研修旅行～歴史文化を知る inソウル



初めて韓国へ行きました。飛行機で行けば本当にすぐに到着です。まず、不思議に感じたことは、私から見れば日本人も中国人も韓国人もそんなに違って見えないですが、韓国人には我々が明らかに日本人に見えるようです。実際にいろんなところで黙っていても日本語で話しかけられました。また、日本語、中国語、英語といくつもの言葉を使える人がたくさんいて観光が盛んだなと感じました。

二日目に38度線に行きました。途中には武装した軍人が一定距離ごとに立っていて戦争中であることを実感しました。日本人は観光気分で訪れがちですが、韓国人にとってはそんな気分で訪れるところでは無いそうです。ガイドの蘆さんも言うておられました。韓国人はここにきて様々な感情が出てくるそうです。その中には分断されたのは日本のせいだという思いもあるようです。そういう話を聞いて居心地が悪くなったのを思い出します。

世界の中で日本と韓国は協力すれば多くの利益を生む2国間関係に感じます。また逆にいがみ合えば大きな不利益を生む2国間関係でもあったと感じました。ぜひまた行ってみたいと思いました。(大國)

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名様に賞品を差し上げます。今月の賞品は、出雲そばです。締切は11月末です。奮ってご応募ください。

Q：出雲空港の愛称が決まりました。何というでしょう？



先月号の答えは「岸清一」でした。抽選の結果、新見市木田様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

発行日：毎月10日  
発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20  
TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野  
E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp  
印刷：授産センターよつば 印刷係

ホームページ公開中(<http://www.e-skk.co.jp>)



2010  
11月  
Vol.210



先輩の思いは後輩へ

タンク塗装中の椿君(写真右)と、作業を見守る藤原社員。



先月号に引き続き、職場体験の様子をお伝えします。

出雲養護学校高等部1年の椿くんが10月4日から15日まで職場体験を行った。工場での製品作り、廃油収集活動、廃油タンク製作等、一通り本社業務を体験した。はじめは緊張のため、笑顔がなかなか出なかったが、一週目の後半には、会社の雰囲気になれ、質問などもできるようになった。また、朝礼で唱和する行動四原則も大きな声のでるようになった。

本社業務の中で、タンク製作業務は、河上部長と椿君の先輩にあたる藤原社員が指導にあたった。10月7日から8日の2日間で、お客さま先から回収したタンクを再び使えるように再生するのだ。

まずは、道具の扱いから、指導が始まった。藤原社員は職場体験を経て弊社

へ入社した。そしてもう通算5年のキャリアがある。それは、先輩から後輩へ確実に伝わった。「軽くもって、力を少し抜いて、もっと楽に・・・」後輩をいたわり、優しく包み込んでいる。後輩の椿君もそれに応えていた。「体力と集中力がある。でもそれらは将来に役立つと思う」2日間でタンクは再生され、研修は締めくくられた。

藤原社員は、職場体験から五年が経過して、改めて後輩を見たとき、新人の初々しさとの対比で自分を再認識した。にわか師弟関係であったけれど、優しく後輩を元気づけ、指導していた。その姿に感動したのである。

(長野)

『感動宣言』  
お客様や社員、さらには地域社会の感動話を掲載してまいります。  
弊社とお客様との間に生まれた「ちょっと話やぶるような感動話」をお届けしていきたいと思っております。

原稿を公募します 本誌の原稿を公募します。800字～1000字程度で、身近な出来事をテーマにしたものを希望します。随時受け付けます。内容により不採用の場合はお許しください。編集部あて、どんどんお寄せ下さい。薄謝を差し上げます。

お客様訪問

中国電力株式会社  
米子電力センター 様  
〒683-0035  
米子市目久美町365番地  
TEL 0859-22-9847  
FAX 0859-31-9158



米子電力センター  
沖田様のコメント  
「手際よくしていただき、後の作業がスムーズに行えました。油受け皿や吸着マット等準備されていてよかったです。機械からの油の抜き取りは初めてであったが、油漏れはなく、無事に抜き取ってもらいました。」

中国電力(株)鳥取支社さまより、江府変電所における絶縁油抜き取り作業の仕事をさせていただいた。

これは、変圧器を交換するため、変圧器の油を抜く作業である。今まではドラム缶での扱いであったが、今回は機械からの抜き取りである。

次のような、安全対策をとった。

- ①ホース接続部及び機器側接続部に油受け皿と吸着マットを設置する。
- ②ローリーアースをとり、静電気防止に努める。
- ③風上に消火器2本を設置する。
- ④吸着マット及び中和剤を用意する。

また、このたびの作業は、鳥取県西部消防署の指導により、作業届出が必要となり、滞りなく提出し、受理していただいた。

本作業は、島根支社様の紹介により、鳥取支社様からいただいたものである。安全な作業でお客様に安心・信頼していただき、実績を積むことにより、他県での仕事をもっと拡大していけたらと思う。

私たちは、油を扱うプロとして、その取り扱いは、漏れた場合も想定して、対処している。

「油を一滴もこぼさない」

お客様に安心していただける作業をしています。(長野)



作業全景

## 油を一滴もこぼさない

(実際に施工した福間課長より一言)

今回、中国電力株式会社鳥取支社様と初めて、絶縁油抜き取り作業の依頼を受けました。現在、継続して取引させていただいている島根支社様からの紹介だったので、書類作成や作業に不備があると、鳥取支社様はもちろんのこと島根支社様に対しても、大変なご迷惑がかかってしまうことが大きなプレッシャーとなり、重くのしかかってきました。書類の不備もなく、順調に当日を迎え、作業自体も油をこぼすことなく無事に終わることが出来、ようやく肩の荷が下りました。良い評価をしていただき、安心しました。

その後のお礼訪問も行い、今回の仕事で更に人脈が広がったことは、自分にとって間違いなくプラスに働くと確信しています。今後も、一つの作業に対して、責任を持ち、地域にとって必要な山陰興業の社員になります。



ヘッド圧がかかってもはずれないように、ローリー金具と変圧器をつなぐ特殊金具を使用した。これは、島根支社様からの仕事でも使用している。また、油漏れを防ぐため、油受け皿と吸着マットを準備した。



## 一斉清掃の実施

今月は参加者が少なく、淋しい清掃となった。毎月、会社周辺のゴミ拾いを行うが、相変わらず、ペットボトルやコーヒー缶等が落ちている。なかなかポイ捨てはなくならないものである。側溝の掃除も行われたが、一人での作業は大変である。

都合をつけて、できるだけ多数参加してほしいと思う。(長野)



定期的な掃除により、ごみはかなり減ってきた。



## ISO便り

### ISO定期及び移行審査を終えて

平成22年10月1日、ISO9001:2008年版定期審査及び移行審査を受けました。審査準備を直前に行うような状態であったため、審査に受かるための資料作りとなりました。

これは何年も前から続いている状態であり、問題はISO活動が仕組み化になっていないことである。これは本社・松江営業所も含めて検討する必要がある。

審査内容としては事業発展計画書を基に、今期の活動目標を確認され、それぞれの該当する部署でP・D・C・Aがどう廻っているか、ヒアリングと資料の確認をもって審査が進みました。

内部監査については、内部監査計画表に無理があるスケジュールの立て方であるとのアドバイス。また本社での内部監査員は2名しかおらず、内部監査員の増員も考える必要がある。

製造については、製造時の水分管理値を基に目標達成率を表す事を考えるようアドバイスを頂きました。この点については早速数値化できるようにしていきます。

(松下)



知-ジ-ンクミーティングの様子



## 全国オイルリサイクル(協)経営研修会で学ぶ

時：H22.10.19~21 場所：KKRホテル大阪  
本田技研工業(株)環境安全企画室室長  
篠原道雄様の「次世代自動車の開発と環境への取り組み」について

①「工場から製品以外何もだすな」

(本田宗一郎氏)

会社全体をグリーンファクトリーとして取り組み、具体的には、ゼロエミッション、コージェネレーションシステムの導入(現在、国内で年間約1万トンのCO2を削減)、太陽光発電の取り組み、水性塗料化の推進等、着実に環境対策がすすめられていることに感動した。社会の要望を事業体の責務としてとらえ、それが誠実に行われており、環境技術は日進月歩進化していくと感じる。

②フィットハイブリッド

また、講演のなかで、フィットのハイブリッド車の話が出て、とても興味深きかせていただいた。Hondaは、インサイトで世界最高の燃費を出した。しかし、当時トヨタのハイブリッド車よりも低価格だったにもかかわらず、トヨタに先を越された感があった。しかし、最近、人気のあるフィットのハイブリッド車を出し、現在、一万台を超える受注があるということだ。庶民の手が届くような価格設定であり、また、女性に人気、さらにインサイトよりも燃費がいいということ。これは大成功ではないか。いくら環境に良いといっても、価格が高ければ、庶民には手が届かず、それほど普及はしないと思われる。私自身、フィットに対して、とても好感をもっていたから、大変興味深い。

今回は、自動車を作る側のCO2削減等環境対策の話聞いたが、消費者であるわれわれの購買・消費行動等の環境対策も見直さなければならないと強く感じた。環境対策がなされている商品を購入して満足するだけではいけない。そういった商品をいかに環境に適合するように使用するかも考えていかなければならないと思う。(長野)



「センブリ」有名な薬草で、苦味成分が苦味健胃薬として用いられる。千回振っても(千回煎しても)苦い。



## モノを売るのではなく、お客さまのご繁栄に役立つ

・周りからお客さまから素晴らしいと言われる社員と会社になる・

社長 山根久志

10月21日S社さまへ、今までのA重油に代わって、私たちのリサイクル・エネルギーを初めて納入しました。午後5時松下部長がボイラーを点火させ、以来順調に燃焼し、製造のために必要な蒸気を工場へ送り続けています。

この画期的な商談に至るまでに、まず最初4年前に松下部長が訪問し、ご紹介をしましたが、その時は商談に至りませんでした。しかしその後彼は決して諦めることなく、用意周到、満を持して、F部長さまへ新しくご提案をしました。

そこから彼のひたむきな営業努力が続き、今回の商談成立に至ったのです。秘訣はと聞くと、F部長さまと現場の人たちとの「人間関係」を積み上げ、結果お客さまからご信頼をいただいたことです。

今までの私たちの経験から、人は新しい商品に取り組むときに必ず抵抗します。従ってどんなに数字に表れた性能が良くても、まずその人や会社を、お客さまから信頼していただくことです。そうでなかったら、振り向きもしていただけない

か、安く買いたたかれるだけです。

まず今回幸いも、お客さまから信頼していただくという人間関係が築かれたとすれば、次はその商品やサービスの品質が、今までのモノよりはるかに良くて、結果お客さまの事業が繁栄されるお手伝いができる。そこまで行くのです。

全員で商品とサービスの品質を向上させて、お客さまの成長発展のために、お客さまに強く強く必要とされる商品とサービスを目指します。

例えば、この工場のボイラー燃焼が安定して、省力化が実現する。燃焼効率が上がり、製造効率が上がる。硫黄分が少なく、排ガスが清浄で、環境にやさしい。地域の未利用資源を活用し、地域の新しいエネルギーを活用する。地域の子供達が、よい環境のもと健やかに育つ。こんな地域循環型社会形成の一つの役割を担います。

このように私たちは、新しい考え方、新しい価値、新しいモノづくりをこの地域に提供して、この地域の成長発展のお役に立ちたい。

## 私はこう考え、こう実行します

### 【安原】

お客様が本業に専念できるサービスを提供し、商品+サービスのトータルサポートでお客様にとってなくてはならない存在になる。

### 【松下】

新しいサポート商品を形にする。

### 【岸本】

お客様の繁栄に役立つ、お手伝いができるようなサービスを提供する。

### 【福岡】

地域のお客様に今までに無いサービスを提供する。

### 【福島】

利益追求より提案で継続重視を！

### 【吾郷】

お客様の困ったを聞き出し解決し、お客様の事業繁栄のお手伝いをします。

### 【大國】

お客様目線のお客様に役立つことを考える。

### 【木村】

安心・安全な工場にしていく。

### 【山口】

私がお客様に信頼してもらうために安心できる廃油収集作業を続けていきます。

### 【榎並】

お客様の要望や情報にすばやく対応します。

### 【高橋】

私は決められたことを守り、報告、連絡、相談を確実に実施します。

### 【植尾】

お客様に専門的なことを分かりやすく説明できるようにする。

### 【松本】

お客様に信頼していただくという人間関係を築きます。

### 【長谷川】

お客様から信頼されるよう「人間関係」を積み上げていきます。

### 【恩村】

向上心を持って業務に取り組み

ます。

### 【藤原】

お客様に必要とされる社員を目指します。

### 【中村】

常に問題意識を持ち、仕事に取り組みます。

### 【足立】

「お客様のお役に立つ」をいつも頭の中に置き、電話対応します。

### 【長野】

お客様からの電話で、安心して頂ける対応をし、信頼を築いていく。

(一部社員抜粋)



オケラの花



## 大型タンクローリー故障事故発生

### 【事故発生】

10月5日早朝、山陰道上り線、神庭荒神谷トンネル内にて、当社の大型タンクローリーが走行車線で停車した。原因は、燃料メーターの動作不良に気付かずに、燃料がなくなって停止したものだ。ちょうど通勤時間と重なり、数百台の車を止めてしまい、出勤途中の大勢の方々にご迷惑をおかけしてしまった。

今回の事故でご迷惑をお掛けした多くの方々に、お詫びをしなければなりません。

誠に申し訳ありませんでした。

### 【ヒューマンエラー】

この事故で、直接ご迷惑を掛けた方々の中には、取引先のお客さまもいらっしゃいました。会社の信用は大きく損なわれ、今後の取引が無くなることも当然考えられます。

事故の責任を強く認識して、安全と信頼回復のために、対策を考えます。



今回の事故は、燃料メーターの動作不良により、残量を誤認したことによって

起こったことであるが、防ぐことはできなかったのだろうか。

機械を信用し過ぎたために起こったとも考えられる。誰しも機械は正常に機能しているものだと思って運転しているからである。しかし、機械の誤動作や故障はよくあることであり、そのため日常点検が義務づけられているのである。

日常点検の項目に「燃料メーター」の点検は入っていない。これは、故障時に事故に繋がる可能性が低いからである。しかし今回のように、高速道路ではどんな故障でも大事故に繋がる危険がある。

日常点検の内容、方法、手順等を見直し、習慣になるまで徹底したい。

何事も一気にレベルが上がるわけではない、出来ることから継続していくことで徐々にその意識も高まってくる。

今回の事故をきっかけに、月に2回開催している「安全講習」をもっと有効に活用していくことから始めたい。

(安原)



安全講習での、  
車輦点検の様子。



### 安全講習

高速道路上で車輦の故障、事故を起こした場合、どうすればいいか？実際に車輦を使って、構内で訓練を行った。追突事故等二次災害が発生しないように、次のような処置をとる。

- 1 ハザードランプをつけ、後続車に合図する。停車後、発炎筒や停止表示板で後続車に事故車や故障車の存在を知らせる。  
停止表示板は、車輦の通行量が多く危険な場合は、設置しなくてもよい。
- 2 運転者も同乗者も通行車輦に注意しながら車をおり、ガードレールの外など安全な場所に速やかに避難する。  
車の前後や路肩にいて、後続車にはねられるといった事故が多発している。
- 3 非常電話で事故・故障状況を知らせる。  
非常電話は1km(トンネル内は200m)おきに設置されている。また、非常電話は、受話器を

とればつながる。道路緊急ダイヤル(#9910)でも通報可能で、この場合、道路のキロポイント等、現場の位置を知らせる必要がある。

高速道路での車輦のトラブルは、燃料切れが多い。日常点検において、燃料・タイヤの空気圧、また、エンジンオイル・冷却水の減り具合も見ておくことが必要だ。

(長野)



実際に発炎筒をたいて訓練を行った。